

BIOMÉRIEUX

REF 419042

21380 A - jp - 2016/03

JP

chromID™ S. aureus Elite (SAIDE)

S. aureusの選択分離用色素産生培地

概要と説明

chromID™ S. aureus Elite寒天培地は、ヒト検体からS. aureusを選択的に分離するための色素産生培地です。

- 以下の検体については18-24時間培養：血液培養、鼻腔スワブ、膿、耳/鼻腔/咽頭検体、生殖器検体、便検体、重篤な熱傷患者の皮膚検体、呼吸器検体（嚢胞性線維症患者の呼吸器検体を含む）
- 嚢胞性線維症患者の呼吸器検体については最大で48-72時間培養

原理

chromID™ S. aureus Elite寒天培地は、異なる種類のペプトンを組み合わせた栄養豊富なベースと、S. aureus（ピンク色の典型的なコロニーとして出現）の発育を可能にする発色基質で構成されています。

本培地にはチミジンが含まれるため、特定のS. aureus変異株の発育が促進されます(1)。

選択用抗生物質ミクスチャーは、S. aureus以外のほとんどの酵母および細菌を阻害します。

キット構成

調製済み培地：

REF 419042 プレート2 × 10枚入りパック（90 mm）
SAIDE *

* 各シャーレに印字

組成

理論値：

性能を確保するため、若干変更される場合があります。

植物性ペプトン、動物性ペプトン（ブタまたはウシ）	18 g
トリス	1.1 g
発色基質ミクスチャー	0.13 g
抗生物質ミクスチャー	20 mL
チミジン	0.025 g
濁り剤	1 g
寒天	12 g
精製水	1 L

pH 7.6

必要な器材

- インキュベーター

使用上の注意

- 本品を診断目的として使用することはできません。診断目的には、体外診断用医薬品をご使用下さい。
- 臨床微生物検査のトレーニングを受けた者が使用して下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する記録、および由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がいなことを保証するものではありません。培地は潜在的に感染の可能性があるものとして、十分注意の上お取り扱い下さい（摂取しないで下さい。また、吸入しないで下さい）。
- すべての検体、微生物培地、そして検体を接種した製品は感染性があるものとして適切にお取り扱い下さい。細菌グループの無菌操作と通常操作の留意事項は以下のガイドラインに基づきお取り扱い下さい。安全ガイドライン：CLSI® M29-A, *Protection of Laboratory Workers from Occupationally Acquired Infections; Approved Guideline – Current Revision*. その他の操作留意事項：Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH - Latest edition、または各国の現行の規制ガイドラインに従って下さい。
- 培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 本培地を光に曝露しないで下さい。
- 使用期限切れの製品は使用しないで下さい。
- パッケージの損傷した製品は使用しないで下さい。
- 汚染された培地または水分の浸出している培地は使用しないで下さい。

- 色覚に問題がある方は、本培地の使用が難しい可能性があります。
- 1枚の培地に対して1検体のみを使用して下さい。
- VITEK®2カードによるミノサイクリン感受性試験は、従来の培地で継代培養した後に実施して下さい。
- 鑑別には、患者の病歴、検体の起源、コロニー形態および顕微鏡による形態学的特徴を考慮して下さい。また必要に応じて、その他の試験方法で確認して下さい。

保管方法

- 使用期限まで、2-8°C下で外箱に入れて保存して下さい。
- 外箱から出してセロファン袋で保存する場合には、暗所、2-8°C下で2週間まで保管可能です。

検体

以下の検体を使用可能です：血液培養、鼻腔スワブ、膿、耳/鼻腔/咽頭検体、生殖器検体、便検体、重篤な熱傷患者の皮膚検体、呼吸器検体（嚢胞性線維症患者の呼吸器検体を含む）。

検体は培地に直接塗布するか、または前処理後に使用して下さい。

採取、輸送、処理に関してはGLP（Good Laboratory Practices）に準拠し、検体のそれぞれの種別によって適切に処理して下さい(2)。

使用法

1. プレートを開いて室温に戻します。
2. 検体を塗布します。
3. フタを下側にして35 ± 2°C、好気環境の暗所で直ちに培養して下さい。用途に応じて最新の標準法を参照し、適切な温度で培養して下さい。18-24時間培養後に観察を行います。
嚢胞性線維症患者の呼吸器検体の培養は72時間まで延長可能です。これによって、*S. aureus*のsmall-colony variantsの発育が可能となります(3)。72時間を超えて培養を延長する場合は、その妥当性を検証することの責任は使用者にあります。

観察と鑑別

- 18-24時間培養後、細菌の発育およびコロニーの形状を観察します。
– *S. aureus*の分離：典型的なコロニーは淡ピンク色～ピンク色です。
- 24時間培養後、すべての典型的コロニーを分離し、適切な追加試験を実施する必要があります(4)。
注意：寒天内部に広がっている特徴的な色調で鑑別するべきではありません。

品質管理

プロトコール：

本培地の発育性能は、下記の標準菌株を用いて確認を行います。

- *Staphylococcus aureus* ATCC® 25923™

精度管理限界値：

菌株	35 ± 2°Cでの観察結果	
<i>Staphylococcus aureus</i> ATCC® 25923™	18-24時間以内に 発育	ピンク色の コロニー

注意：

- 培地の用途を考慮し、地域の適切な規制（頻度、菌株数、培養温度など）に従って品質管理を実施されることをお勧めします。

留意事項

- *S. aureus*以外のコアグラウゼ陽性*Staphylococcus*属菌株の中にも、ピンク色のコロニーを形成するものがあります。
- *S. aureus*以外の菌種の菌株（例：*Bacillus*属、あるいは*Klebsiella*属などの多剤耐性グラム陰性菌）も、ピンク色のコロニーを形成することがあります。
- 菌の発育の度合いは各微生物の要求性に依存します。そのため特殊な培養条件を必要とする*S. aureus*菌株の場合、発育しない、あるいはピンク色のコロニーを形成しない場合があります。
- 検体と微生物によっては、chromID™ *S. aureus* Elite寒天培地と非選択培地（例：コロンビア血液寒天培地、チョコレート寒天培地）との併用を推奨します。

廃棄処理

未使用の試薬は、通常非危険性廃棄物の処理手順に従って処分して下さい。

使用済み試薬は他の汚染廃棄物と同様に、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って処分して下さい。各検査室の責任の元、生じた廃棄物や流出物はそれぞれの性質および有害性の程度を考慮して取り扱い、地域の適切な

規制に従って処理・廃棄して下さい。

参考文献

1. HORIUCHI K., MATSUMOTO T., OTA Y. and al. – Addition of thymidine to culture media for accurate examination of thymidine-dependent small-colony variants of methicillin- resistant *Staphylococcus aureus*: A pilot study- J Microbiol Methods – 2015 – 110: 40–44.
2. European Manual of Clinical Microbiology – First edition - ISBN: 978-2-87805-026-4.
3. PREECE C., PERRY A., JONES A. L. and al. – Comparison of two chromogenic media for isolation of *S. aureus* from respiratory samples of patients with cystic Fibrosis – Journal of cystic Fibrosis - 2015 – Vol. 14, Suppl. 1, p. S73.
4. Statement - NA - 419042 - Certificate of compatibility.pdf. <http://www.biomerieux.com/techlib>. NOTE: not available in the US.

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
	ロット番号
	使用説明書を参照
	< n > 回分を含む
	直射日光遮へい
	製造年月日

限定保証

bioMérieuxは、使用説明書（IFU）に詳述されている通り、使用、保管、取り扱い、保存期間（該当する場合）、および注意事項に関するすべての手順が厳密に遵守されていることを条件に、記載された使用目的に対する製品の性能を保証します。

上記に明示的に規定されている場合を除き、bioMérieuxはここに、特定の目的または使用に対する商品性および適合性の黙示的保証を含むすべての保証を否認し、IFUに規定されている以外の試薬、ソフトウェア、機器および消耗品（「システム」）の使用について、直接的、間接的または結果的か否かを問わず、すべての責任を否認します。

BIOMÉRIEUX、BIOMÉRIEUXのロゴ、CHROMID、VITEKは、bioMérieuxまたはその子会社のいずれか、あるいはその会社のいずれかに属する、使用中、保留中、および/または登録済みの商標です。
ATCCの商標および商号、ならびにすべてのATCCカタログ番号は、American Type Culture Collectionの商標です。
CLSIはClinical Laboratory and Standards Institute, Inc.に属する商標です。
その他の名称または商標は、それぞれの所有者に帰属します。

(問い合わせ先)

バイオメリュー・ジャパン株式会社

臨床（病院、臨床検査センターなど）TEL：0120-265-034

産業（企業、保健所など）TEL：0120-022-328